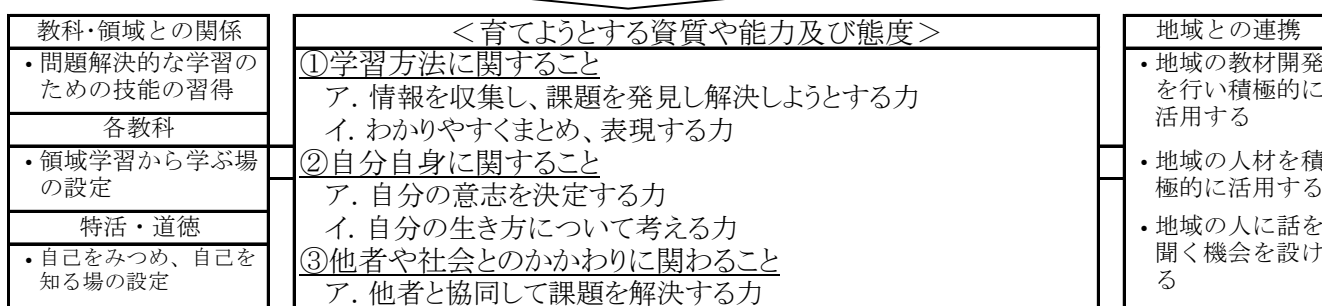


＜総合的な学習の時間の目標＞

(1) 自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し、より良く問題を解決する資質や能力を育てるとともに、学び方やものの考え方を身に付ける。

(2) 問題の解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育て、自己の生き方を考えることができるようにする。



各学年の活動内容と指導の重点		
第1学年活動内容 ① キャリア学習 ② 郷土理解学習 ③ 課題追究学習	第2学年活動内容 ① キャリア学習 ② 郷土理解学習 ③ 課題追究学習	第3学年活動内容 ① キャリア学習 ② 郷土理解学習 ③ 課題追究学習
第1学年：指導の重点 ○ 自己を知るとともに、職場訪問を通して職業観を養う ○ 郷土を知ることを通して、郷土の文化や歴史に関心をもたせる ○ 日本の中の式根島というテーマの中から課題を設定し、調べる力発表する力を養う ○ 表現力言語能力を養う	第2学年：指導の重点 ○ 自己を知るとともに、職場体験を通して職業観を養う ○ 郷土を知ることを通して、郷土の文化や歴史に関心をもたせる ○ 世界の中の日本というテーマの中から課題を設定し、調べる力発表する力を養う ○ 表現力言語能力を養う	第3学年：指導の重点 ○ 将来に向けて職業観や勤労観を養う ○ 郷土を知ることを通して、郷土の文化や歴史に関心をもたせる ○ 私の未来と島づくりというテーマの中から課題を追究しふるさとを語れる態度を養う ○ 表現力言語能力を養う
○3年間の郷土理解学習を中心として、私の未来と島づくりへの発表を行う。		

＜学習活動＞	＜指導方法＞	＜評価＞	＜指導体制＞
・ キャリア学習 職業を知る・職場訪問 職業人に話を聞く会 ・ 島外学習 修学旅行や島外学習で学んだことをまとめる ・ 課題追究学習 自分の課題設定・調べ・追究・発表 ・ 郷土理解学習 郷土体験学習を通じて学ぶ	・ 課題意識を喚起する指導法の工夫 ・ 各教科との関連を意識した学習活動の展開 ・ 言語活動を積極的に取り入れた学習活動の位置付け ・ 対話、コミュニケーション表現活動を重視した学習活動の充実	・ 評価計画の作成 ・ 指導と評価の一体化 ・ 自己評価や相互評価を積極的に取り入れる ・ 学期末や学年末における指導計画の見直しと改善	・ 教務部総合的な学習の時間担当が全体の調整を行う ・ 総合的な学習の時間の学年担当を置き連絡調整にあたる ・ 学年を中心に全教職員が指導にあたる体制を確立する ・ それぞれの学習内容の実施要項を検討し共通理解を図る